

11202ねじ等製造業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	2	8 ～ 9	製品の入った箱を持って工場内を移動中、階段を踏み外し前に転倒した。	77	2	413	10 ～ 29 人
2	2018	2	11 ～ 12	NC旋盤作業時、落下した製品を取ろうとした際、ローダーが戻ってきて右手を挟まれた。	49	7	151	10 ～ 29 人
3	2018	2	8 ～ 9	ローリングマシンで機械を止めずに運転したまま手を入れたところ、機械の駆動部に右手人差し指が触れ、人差し指第一関節と第二関節の間を切断した。	48	7	169	10 ～ 29 人
4	2018	3	16 ～ 17	グラインダーのベルトを交換していたとき、ベルトが緩んだ状態で回転させてしまい、ベルトが外れて左手人差し指に当たり裂傷を負った。	38	6	121	30 ～ 49 人
5	2018	3	3 ～	被災者はねじ転造機でねじ加工を担当している。被災者は金型をセットしたのち、糸加工品を投入し、機械が正常に移動するか確認していた。確認（稼働）中、製品が押し板と金型面に対して傾斜して入ったため詰まり、正常に潰れなくなったので機械を停止（電源	28	7	159	300 ～

			4	を切る)して、詰まった製品を取り除こうとした。そのため、機械へ右手を入れて製品を下から人差し指で押し上げた。それにより押し板を停止させていたが一部解除され、前に押し板が移動し、金型面と押し板との間に右手人差し指の先が挟まれて被災した。				499 人
6	2018	4	17 ~ 18	工場梱包ラインにてボルトとナットのセット機の運転作業をしていたところ、ローラーコンベアのラインをまたいで向こう側へ移動しようとした際に、製品に気を取られ足を下ろす場所の確認を行っていなかったため、アングルのレールの上に右足を下ろし、足首をくじき骨折の負傷をした。	42	90	419	50 ~ 99 人
7	2018	5	8 ~ 9	製品課の半自動梱包機の機械で4段の階段(1.35m)を利用し、製品が搬送されているかの確認作業をしていて、階段を下りる際に後ろ向きで降り、3段目(1m)より左足を踏み外してしまい、両足を地面に着き次にお尻、左手、頭を着いた。着地のときに失敗をして、右足の薬指の付け根と左足のかかとを骨折した。	57	19	413	100 ~ 299 人
8	2018	5	16 ~ 17	仕上げ場でグラインダのスイッチを入れたおり、電源が入らないのでコードを見たらコンセントに刺さっておらず、高さ70cmの台にグラインダのスイッチを切らずに置いて、コンセントにコードをさした折、電源が入り動き出して落ちてきて左手親指の付け根に当たり負傷した。	63	8	153	10 ~ 29 人
9	2018	6	11 ~ 12	切断機(バンドソー)で丸棒を切断する際、切断後の丸棒($\phi 64$)1本を移動するとき、手を滑らせて左足に落とした。	45	4	521	10 ~ 29 人
10	2018	6	11 ~ 12	製品加工中、製品底部のヒゲを、軍手を外してカッターで除去していたとき、仕掛品が入った綱パレットの開閉部に右足を引っ掛けてつまずき、右手中指をパレットの角に強く打ちつけた。	59	3	379	10 ~ 29 人
				会社敷地内でリフトを使って鉄パレットを移動させる際、バックし				30

11	2018	6	13 ～ 14	ながらハンドルを右に切ったところ、敷地入口の坂道の砂利でタイヤがスリップし、驚いて飛び下りたときに壁とリフトの間に挟まれた。	32	7	222	～ 49 人
12	2018	7	10 ～ 11	NC旋盤にて部品を加工しながら、そのときに出る切子をペンチで取り除く作業をしていたところ、誤って部品とNC旋盤の刃物の間に右手薬指が挟まり負傷した。	47	7	151	1～ 9人
13	2018	8	14 ～ 15	本社工場内の機械から丸棒を取りに行く際、場内の材料につまずき右側から倒れ、右手を地面につき肩を負傷した。	32	2	521	10 ～ 29 人
14	2018	8	16 ～ 17	加工時に補助ホッパーに材料のリベットを投入するためホッパー架台に登ったとき、右足が滑り落下、右側の肩甲骨を隣の機械で強打した。	32	1	371	10 ～ 29 人
15	2018	9	19 ～ 20	製品にピンクラッチ式のプレス機で刻印を入れる作業中、治具から打刻後の製品を右手で取り出そうとした際、意図に反してプレス機が動作し、金型が下りてきて右手人差し指を金型と治具に挟み、同時に刻印を金型に止めるための部品が右手中指に当たって骨折した。	50	7	154	50 ～ 99 人
16	2018	9	10 ～ 11	梱包工場にてボルトとナットを組み合わせるセット作業中、セット機のモーターのアース線が外れ、機械を停止せずに結束作業をしてしまい、左手が滑り誤って機械の稼働部に入り込み、左手を挟まれて負傷した。	64	7	169	50 ～ 99 人
17	2018	9	19 ～ 20	製品にピンクラッチ式のプレス機で刻印を入れる作業中、治具から打刻後の製品を右手で取り出そうとした際、意図に反してプレス機が動作し、金型が下りてきて右手人差し指を金型と治具に挟み、同時に刻印を金型に止めるための部品が右手中指に当たって骨折し	50	7	154	50 ～ 99 人

				た。				
18	2018	9	10 ～ 11	梱包工場にてボルトとナットを組み合わせるセット作業中、セット機のモーターのアース線が外れ、機械を停止せずに結束作業をしてしまい、左手が滑り誤って機械の稼働部に入り込み、左手を挟まれて負傷した。	64	7	169	50 ～ 99 人
19	2018	9	19 ～ 20	製品にピンクラッチ式のプレス機で刻印を入れる作業中、治具から打刻後の製品を右手で取り出そうとした際、意図に反してプレス機が動作し、金型が下りてきて右手人差し指を金型と治具に挟み、同時に刻印を金型に止めるための部品が右手中指に当たって骨折した。	50	7	154	50 ～ 99 人
20	2018	9	10 ～ 11	梱包工場にてボルトとナットを組み合わせるセット作業中、セット機のモーターのアース線が外れ、機械を停止せずに結束作業をしてしまい、左手が滑り誤って機械の稼働部に入り込み、左手を挟まれて負傷した。	64	7	169	50 ～ 99 人
21	2018	9	19 ～ 20	製品にピンクラッチ式のプレス機で刻印を入れる作業中、治具から打刻後の製品を右手で取り出そうとした際、意図に反してプレス機が動作し、金型が下りてきて右手人差し指を金型と治具に挟み、同時に刻印を金型に止めるための部品が右手中指に当たって骨折した。	50	7	154	50 ～ 99 人
22	2018	9	10 ～ 11	梱包工場にてボルトとナットを組み合わせるセット作業中、セット機のモーターのアース線が外れ、機械を停止せずに結束作業をしてしまい、左手が滑り誤って機械の稼働部に入り込み、左手を挟まれて負傷した。	64	7	169	50 ～ 99 人
23	2018	10	10 ～ 11	金型工場の通用口から屋内に入る際、扉の前に置いてあった踏み台に上がろうとして転倒し、顔面を負傷した。	63	2	371	100 ～ 299 人
				工場内で機械の刃を交換し、再稼働するため運転準備ボタンを押し				100

24	2018	10	18 ～ 19	た。その際、勤務終了時刻になりそうだったため、機械の清掃を始めたところ、回転中のドリルに軍手が巻き込まれて右手薬指を切断した。	49	7	169	～ 299 人
25	2018	12	10 ～ 11	脚立に登って選別機を掃除していた際、脚立から降りようとしたときに足を滑らせて左から転倒し、左肘を骨折した。	64	1	371	100 ～ 299 人

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。